

(1) オフィス改革



◆プロジェクトが新たな働き方実現によって期待していた効果

☆実現結果、社員の評価

◆快適なオフィス環境が社員のモチベーションアップにつながり集中力もアップ！
仕事の効率化が期待できます。

☆開放的なフロア、おしゃれな執務室になりモチベーションアップ。

☆日によって違う席に座れるため気分転換になる。

◆部門や世代を超えたコミュニケーションが生まれやすい環境で、イノベーションの原動力となります。

☆他部署とのコミュニケーションがとりやすくなった。

☆端末を持って移動し、他の社員に相談しやすくなった。

◆プロジェクトの活動状況に合わせて、メンバが近くで仕事ができる柔軟な職場環境になります。

☆端末を持ち運び、簡単な打合せがしやすくなった。

◆整理整頓された環境では、情報漏洩のリスクが軽減され、仕事の効率化も期待できます。

☆整理整頓された。整理整頓が身に付いた。

◆席替えの時間が不要になり、組織変更にも柔軟に対応できます。

☆部署異動による席替え不要。異動内容によっては部全員で半日かけていた席替えの時間がゼロになった。

その他

☆クリアデスクにより、セキュリティレベルが上がった

(2) どこでもワーク

- ◆プロジェクトが新たな働き方実現によって期待していた効果
- ☆実現結果、社員の評価



- ◆災害時に出勤できなくても自宅で仕事ができるようになります。
- ☆社外からファイルサーバー、汎用機の接続が可能。
- ☆通勤時間が削減された。
- ☆悪天候や交通機関の影響を受けずに勤務できる。
- ◆サテライトオフィスやシェアオフィス、カフェの活用により、今までの移動時間を仕事ができる時間に変えることができます。
- ☆会社に行ってからお客様先へ行く移動時間がなくなった。（移動時間の削減）
- ☆移動時間にも、業務が実施できるようになり、今までなら帰社後にしかできなかった作業等もできるようになった。
- ☆対面会議で出社する必要があったが、サテライトオフィスを利用することにより、メンバーの移動距離および移動時間の削減が実現出来ている。

(3) ペーパーレス化

◆プロジェクトが新たな働き方実現によって期待していた効果

☆実現結果、社員の評価



◆紙での手続きをワークフローにすることで、上席が不在でも決裁手続きがタイムリーに進み、機会損失を無くすことができます。

◆いつでもどこでも情報の閲覧が可能となり共有化が進むことで、効率的に仕事が行えます。

◆紙の削減により生まれたオフィス空間を有効活用することができます。

☆押印が不要になったため、書類の滞留が無くなった。出張中でも届や承認が滞らなくなった。

☆決裁（押印）のために出勤する必要が無くなった。

☆滞留があっても、その状態が第三者にも容易にわかるようになったため、放置されることが無くなっている。

☆資料を探す時間が削減できている。

☆事務処理にかかる全体の時間が短縮された。

☆ワークフローの参照作成機能を活用することで、紙時代とは比べられないほど効率化が図れている。

☆履歴管理改善。

☆チューブファイルの数、保管ロッカーが不要になった。

☆バラつきのあった登録方法が統一され管理しやすくなった。

☆ルートが確定されたことで関係者の処理漏れが防げる。

☆資料を持ち歩くことが減り、荷物が軽くなった。

☆お客様との文書やりとり（お見積り、ご発注、ご検収）がメールで可能になり、スピードアップした。

☆場所に制限されずに業務が進められるようになった。